

各専門領域のCase learningおよび校内実習

	基礎看護学	地域・在宅看護論	成人看護学	老年看護学	小児看護学	母性看護学	精神看護学	看護の統合と実践
Case learning 演習・校内実習等 で取り上げる事例・方法 (看護過程の展開の有無)	①クオリティ看護論Ⅰ演習で、肺炎等の疾患(病態)を捉え、看護過程の展開をする。 ②クオリティ看護論Ⅱ演習で呼吸困難、発熱、浮腫、排尿困難などの症状を観察・判断し、症状への対応を計画と実施を行う。	①地域調査(地域にどのような施設、支援場所があるか) ②ケアマネジメント(事例からケアプランを作成する、困難事例のケース会議シミュレーション) ③在宅における「なんとなく変」への対応(模擬人形を使ってシミュレーション) ④難病の事例を用いてエンパワメントアプローチによる援助(指導案)の作成、ロールプレイ	①急性腹症 ②頭痛 ③呼吸困難 ④ショック状態 ①～④臨床推論 ⑤大腸がん開腹術を受ける人の看護 ⑥糖尿病 糖尿病とともに暮らすを支える看護の実際 ⑦大腸がん ストーマ管理とケアの実際(消化管ストーマ) ⑧乳がん 全人的苦痛(トータルペイン)	①臥床傾向にある高齢者に起こりやすい変化と生活への影響(看護計画立案) ②臥床傾向にあった高齢者の日常生活動作や生きる意欲を向上させる看護計画の立案 ③骨粗鬆症、大腿骨頸部骨折患者の生活機能の維持・拡大に向けた援助 ④パーキンソン病高齢者と家族の生活を支える援助 ⑤認知症高齢者の退院調整・退院支援(安全・安楽に自宅で暮らしていくための方法)	健康な状態から健康を障害された状態まで、子どもの生活に焦点を当て、分析・計画・実施を行う	①妊婦の事例展開 ②正常分娩の褥婦・新生児の情報収集・アセスメント・介入計画立案・計画実施・評価 ③帝王切開術の事例展開 ④死産の事例展開	①・精神疾患ごとに特徴的な事例を1～3事例用いて状態のアセスメントと必要な看護を考える。 ・地域については、3事例(緊急入院からの社会復帰・入退院を繰り返す人・地域で生活する人)の支援を検討する。 ②精神症状のある患者とのコミュニケーションを通して再構成を行う。	①複数受け持ち ②ハイリスク状況(タイムプレッシャー) ③災害時
校内実習 (事例を設定した看護技術学習)	①フィジカルアセスメント②シミュレーション学習:症状の観察・判断をし、症状緩和の技術として薬法、安楽への援助、環境整備、自然な排泄への援助技術を学習する。	①訪問時のマナー(ロールプレイ)②在宅での物品を使った清潔ケア ③移動用リフト、床上移動シート ④胃ろう腸瘻ケア ⑤在宅酸素 ⑥気管切開をしている人のケア(人工呼吸器管理)	①②③④シミュレーション学習 ⑤周手術期を支える看護理論と計画、情報収集とアセスメント、術後患者の観察とアセスメント、早期離床の援助、障害の適応に向けた援助、退院支援に向けた看護 ⑥指導計画の立案、媒体作成、患者教育 ロールプレイ ⑦ストーマスキンケア 器具交換と管理 ⑧乳がんにある人の身体的苦痛・精神的・社会的苦痛・スピリチュアルペインの緩和、コミュニケーション	①臥床傾向にある高齢者の日常生活を整える援助 ②臥床傾向にあった高齢者の日常生活動作や生きる意欲を向上させる援助 高齢者とのコミュニケーション オムツ交換 廃用症候群予防 安全な療養環境の整備 車椅子移動や車椅子トイレでの排泄など。	シミュレーション学習:日常生活援助 子どもの抱き方、衣服の着脱・おむつ交換 身体計測 情報収集と整理 ヘルスアセスメント 一般状態、バイタルサイン測定、 フィジカルアセスメント プレパレーション、 ディストラクション 採血・採尿・骨髄穿刺・腰椎穿刺などの援助 吸入・吸引、輸液ポンプ・シリンジポンプ時の援助	①シミュレーション学習: レオポルド触診法・胎児心音聴取・産痛緩和・分娩時の呼吸法・褥婦の全身観察と授乳・新生児の沐浴・清拭	模擬患者とのコミュニケーション	①スタンダードプリコーション ②衛生的手洗い ③無菌操作 ④輸液ポンプ、シリンジポンプ、三方活栓 ⑤採血 ⑥トリアージ、搬送 ⑦応急処置(含包帯法) ⑧応急処置